つなげよう！
つながろう！

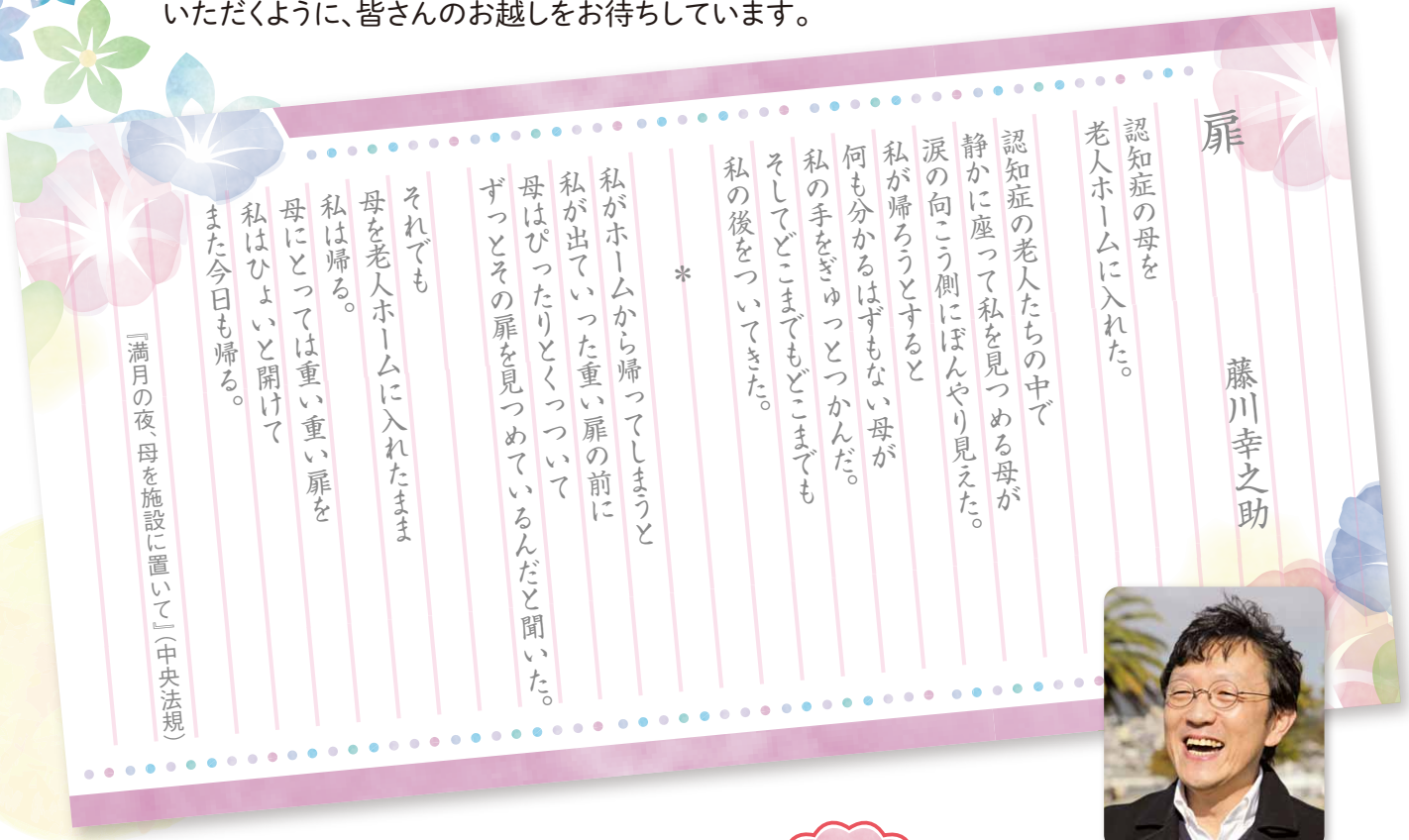
認知症の人にやさしいまちづくり講演会

支える側が支えられるとき

～認知症の母が教えてくれたこと～

認知症の母親と過ごした24年間、母親を支える中で感じた心の葛藤、悲しさ、混乱、そして自身も支えられていたという気づきと喜びをお話ししていただきます。

一人でも多くの方に、認知症について、また介護をする家族への理解を深めていただくように、皆さんのお越しをお待ちしています。



日　時　令和元年 **8月29日（木）**
午後1時30分～3時30分
（開場は午後1時）

入場無料
先着400名

場　所　**淀川区民センター**（淀川区野中南2-1-5）

主　催
社会福祉法人 大阪市淀川区社会福祉協議会 地域支援担当
社会福祉法人 大阪市淀川区社会福祉協議会 見守り相談室
淀川区地域包括支援センター合同連絡会（家族介護支援事業）
淀川区老人福祉センター（高齢者の生きがいと健康づくり推進事業）

共　催　淀川区総合相談窓口（十三・新高・東三国ブランチ）

講　師　**藤川 幸之助**氏
写真：読売新聞社

プロフィール
- 詩人　児童文学作家
- 1962年生まれ。長崎大学教育学部大学院修士課程修了
- 認知症の母親の介護の経験をもとに、命や認知症を題材にした作品を作り続ける。また、認知症への理解を深めるため全国各地で講演活動を行っている。
- 著作に「まなざしかいご　認知症の母と言葉をこえて向いあうとき」「満月の夜、母を施設において」「マザー」等多数。
- 「認知症をどのように子どもに伝えるか」をテーマに研究を深め、2013年より認知症ケア学会「未来を作る子どもたちの作文コンクール」の審査委員長を務める。
- 著書をもとにNBC長崎放送が制作したラジオ番組「マザー・詩人藤川幸之助が綴った母との瞬間」が平成16年度民間放送連盟賞最終優秀賞受賞、文化庁芸術祭参加作品となる。

問合せ
社会福祉法人 大阪市淀川区社会福祉協議会
☎ 06-6394-2900